


平成 28 年度 研究サマリー

研究会名称	腎代替療法研究会	
代表者所属	東京慈恵会医科大学 慢性腎臓病病態治療学講座	
代表者氏名	細谷 龍男	印 
研究方法・結果		
<p>本研究会は、尿毒素物質のレベルから各種腎代替療法の科学的妥当性を評価することを目的に、平成 20 年 9 月 18 日に発足した。</p> <p>本研究会では、新しい腎代替療法の腹膜透析・血液透析併用療法に研究の焦点をあて、多施設共同後ろ向き調査研究 (Maruyama et al. Blood Purification 38:149-53, 2014) を論文化している。現在、世界初の多施設共同前向き研究を行っている。この前向き研究は、新規腎代替療法として腹膜透析を開始した症例を対象として 1 年毎に転帰を調査する前向き研究 1 と、腹膜透析単独治療から腹膜透析・血液透析併用療法へ移行した症例を対象とした前向き研究 2 からなっている、現在の登録症例数は、それぞれ、164 症例と 40 症例に到達しており、その研究成果を以下の学会で報告している。また、平成 28 年度は日本透析医学会、腹膜透析ガイドライン改訂を鑑み、平成 29 年 3 月 10 日に講演会を開催した。</p>		
研究成果 (論文、学会発表、雑誌掲載等)		
<p>第 59 回日本腎臓学会学術総会 (平成 28 年 6 月 17 日～19 日)</p> <p>CME</p> <p>「PD+HD 併用療法」 丸山之雄</p> <p>第 22 回日本腹膜透析医学会学術集会・総会 (平成 28 年 9 月 24 日～25 日)</p> <p>シンポジウム 3「併用療法」</p> <p>「併用療法のエビデンス構築を目指して EARTH 研究」 竜崎崇和</p> <p>ワークショップ 1「高齢者 PD 患者に 4 回交換は必要か・高齢者に KT/v は必要か」</p> <p>「PD+HD 併用療法との比較」 丸山之雄</p>		